

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式			
信託期間	設定日(2008年8月15日)から2017年1月20日まで			
運用方針	BNPパリバ・ブラジル株式オープンマザーファンド(以下「マザーファンド」)受益証券を主要投資対象とし、中長期的に信託財産の着実な成長を目的として運用を行います。			
主要運用対象	ベビーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。		
	マザーファンド	主として、ブラジルに本社を置く企業、もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式(ADR(米国預託証券)、GDR(グローバル預託証券)等を含みます。)等に投資を行います。		
組入制限	ベビーファンド	株式	実質投資割合には制限を設けません。	
		外貨建資産	実質投資割合には制限を設けません。	
		デリバティブ	ヘッジ目的に限定します。	
	マザーファンド	投資信託証券	信託財産の純資産総額の5%以下とします。(マザーファンドの受益証券を除きます。)	
		株式	投資割合には制限を設けません。	
		外貨建資産	投資割合には制限を設けません。	
マザーファンド	デリバティブ	ヘッジ目的に限定します。		
	投資信託証券	信託財産の純資産総額の5%以下とします。		
	投資信託証券	信託財産の純資産総額の5%以下とします。		
分配方針	毎決算時(毎年1月20日および7月20日。休業日の場合は翌営業日。)に、経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等を対象として、基準価額の水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定するものとします。ただし、分配対象額が少額の場合、分配を行わないこともあります。			

※課税上は株式投資信託として取扱われます。

## 運用報告書(全体版)

### 償還

第17期(償還日 2017年1月20日)

## BNPパリバ・ブラジル株式オープン

追加型投信／海外／株式

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。BNPパリバ・ブラジル株式オープンは、2017年1月20日をもちまして償還いたしました。

ここに、謹んで運用状況と償還金をご報告申し上げます。

当ファンドをご愛顧賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

お問い合わせ窓口

BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社

電話番号：0120-996-222

受付時間：毎営業日 午前10時～午後5時

<http://www.bnpparibas-ip.jp/>

BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社  
 東京都千代田区丸の内1-9-1 グラントウキョウ ノースタワー

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ボベスパ指数 (円換算ベース)		株式 組入比率	新株予約 権付社債 (転換社債) 組入比率	純資産 総額	
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)				期中 騰落率
	円	円	%		%	%	百万円	
13期(2015年1月20日)	7,183	0	△17.8	57.9	△19.5	95.4	0.6	638
14期(2015年7月21日)	6,470	0	△9.9	54.8	△5.3	93.4	0.7	661
15期(2016年1月20日)	3,547	0	△45.2	30.1	△45.0	92.3	1.1	357
16期(2016年7月20日)	5,662	0	59.6	50.6	68.0	94.1	0.7	506
(償還時) 17期(2017年1月20日)	(償還価額) 6,137.98		8.4	62.7	23.9	—	—	388

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「新株予約権付社債(転換社債)組入比率」は実質組入比率を記載しております。

(注3) ボベスパ指数(円換算ベース)は、参考指数として併記しており、ブルームバーグのデータをもとに、BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社が設定時を100として指数化しております。また、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を記載しております。なお、ボベスパ指数(円換算ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ボベスパ指数(円換算ベース)		株式 組入比率	新株予約 権付社債 (転換社債) 組入比率	
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首) 2016年 7月20日	円	%		%	%	%	
	5,662	—	50.6	—	94.1	0.7	
7月末	5,488	△3.1	49.6	△2.1	95.0	0.7	
8月末	5,714	0.9	51.0	0.7	94.2	0.7	
9月末	5,548	△2.0	49.5	△2.3	94.3	0.8	
10月末	6,289	11.1	57.6	13.7	92.8	0.7	
11月末	6,055	6.9	55.3	9.1	95.1	0.9	
12月末	6,176	9.1	59.0	16.5	—	—	
(償還時) 2017年 1月20日	(償還価額) 6,137.98		8.4	62.7	23.9	—	—

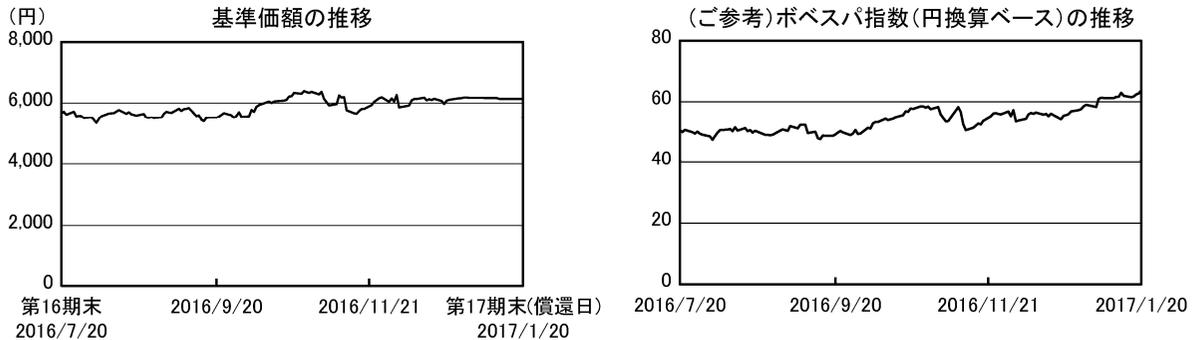
(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「新株予約権付社債(転換社債)組入比率」は実質組入比率を記載しております。

(注4) ボベスパ指数(円換算ベース)は、参考指数として併記しており、ブルームバーグのデータをもとに、BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社が設定時を100として指数化しております。また、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を記載しております。なお、ボベスパ指数(円換算ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

## ■当期の運用状況（2016年7月21日から2017年1月20日まで）



(注) ポベスパ指数(円換算ベース)は、設定時を100として指数化して表示しております。なお、参考情報として掲げたものであり、当ファンドのベンチマークではありません。

## 1. 基準価額の変動要因

BNPパリバ・ブラジル株式オープンマザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)の基準価額が上昇したことが上昇要因となりました。

マザーファンドの基準価額の変動要因につきましては、下記の通りです。

## 上昇要因

- ・ブラジル株式市場が上昇したことが上昇要因となりました。
  - ・ブラジル・リアルが対円で上昇したことが上昇要因となりました。
  - ・米ドルが対円で上昇したことが上昇要因となりました。
- (なお、マザーファンドはADR(米国預託証券)といった米ドル建て証券等にも投資しました。)

## 2. 投資環境について

## 当期の投資環境(2016年7月21日～2017年1月20日)

2016年7月の期初から10月にかけては、テメル新政権による政局安定化への期待感から、ブラジル株式市場は上昇の一途をたどり、10月末には期中の最高値をつけました。11月に入り、上昇が続いた相場に対する一服感による下げと、米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すれば米国の経済成長が加速するとの観測により、新興国から米国へ資金を移す動きが強まり、ブラジルの株式市場は12月中旬まで軟調に推移しました。その後、トランプ政権への期待から世界的に株式市場は上昇、ブラジル国内でもリセッションからの脱却やインフレの沈静化を背景に株式市場は上昇し期末を迎えました。

為替市場では、期中においては、レアルの急伸を防ぐためにブラジル中央銀行が為替介入を行ったことや、英国国民投票および米国大統領選挙の結果を受けレアルが乱高下する場面も見られましたが、テメル新政権に対する市場の期待から、レアルは対円で概ね上昇基調をたどりました。

### 設定来の投資環境(2008年8月15日～2017年1月20日)

設定当初(2008年8月)までのブラジル株式市場は、市場開放や、公社の民営化、外貨準備高の積み上げなどの政策が奏功し、堅調に推移しました。

その後、2008年9月のリーマン・ブラザーズの破綻を機に世界の株式市場は大きく下落し、ブラジル株式市場も大幅に下落しましたが、2008年10月を底に反転し2008年末にかけては上昇しました。2009年には2014年6月のサッカーワールドカップや2016年8月のリオ五輪の開催が決定し、インフラ投資や国内消費喚起、国際社会における認知度の向上などへの期待が高まり、株式市場も堅調に推移しました。しかし、2010年に就任したジルマ・ルセフ大統領は、翌2011年から経済が低迷し始めたこともあり、インフレ抑制への利上げに舵を切り、2013年以降3年近く政策金利を引き上げ続けました。その後も、ブラジルでは、景気低迷や政治の混迷などを背景に、財政健全化に向けた政府の取り組みが不透明な状況が続いたことから、株式市場は軟調に推移しました。加えて、大手格付け機関による同国の信用格付けの引き下げが2015年9月から始まり、2016年2月には格付け大手3社による同国の格付けが全て投機的格付けに引き下げられ、株式市場も下落しました。2016年は大統領が弾劾裁判で交代するなど混迷した1年でしたが、金融市場では政権交代への期待感が市場をけん引する形で、ボベスパ指数およびリアルは上昇しました。2017年は、米国の利上げに対する警戒感が見受けられる一方で、テメル政権の財政健全化に向けた取り組みの進展や、中央銀行による利下げを通じた景気下支え効果への期待から、ブラジル株式市場は上昇傾向でスタートしました。

為替市場は、設定当初は世界的な信用市場の落ち着きや金利上昇基調を背景に、高金利通貨であるブラジル・リアルが対円で堅調に推移する環境にありました。しかし、2008年9月のリーマン・ブラザーズの破綻を機に、リアルは対円で軟調(リアル安・円高)に推移しました。その後、世界の金融市場では多くの悪材料が投資家心理を悪化させ(例：米国量的緩和策(QE3)の縮小、世界経済の減速懸念、地政学リスクの高まり、原油安、英国のEU(欧州連合)離脱)、リアルは冴えない動きとなりました。2016年に入りブラジルでは大統領の弾劾に向けた動きが活発化し新政権への期待が増すと共に、年末にはトランプ次期米大統領の政策に対する期待感が優勢となり、為替市場ではリアル高円安が進みました。

### 3. ポートフォリオについて

当ファンドは、信託期間中マザーファンドを高位に組み入れる運用を行いました。マザーファンドにおいては、ブラジルの個別銘柄に対する定量および定性的な分析と、世界経済・ブラジル経済に関するマクロ分析等を組み合わせて、より最適なポートフォリオの構築を行ってまいりました。

### 4. 分配金について

以下の決算日に、経費控除後の利子・配当等収益や基準価額の水準等を勘案して収益分配額を決定しました。

第3期決算日(2010年1月20日)：500円(1万口当たり、税引前)

第5期決算日(2011年1月20日)：300円(1万口当たり、税引前)

その他の決算日においては、分配金の支払いは見送りとさせていただきます。信託期間の分配金累計額は、800円(1万口当たり、税引前)でした。

### 5. 償還について

当ファンドは、2017年1月20日に繰上償還いたしました。償還価額は6,137円98銭でした。

当ファンドをご愛顧賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

## ■1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016/7/21～2017/1/20)		
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 54	% 0.926	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は5,878円です。
（投信会社）	(26)	(0.436)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(26)	(0.436)	交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	18	0.313	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式会社）	(18)	(0.313)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	3	0.058	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式会社）	(3)	(0.058)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	83	1.405	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(82)	(1.401)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.004)	事務手数料等
合 計	158	2.702	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ■売買及び取引の状況（2016年7月21日から2017年1月20日まで）

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
BNPパリバ・ブラジル株式オープンマザーファンド	千口 8,534	千円 6,000	千口 816,632	千円 551,113

(注) 単位未満は切り捨て。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2016年7月21日から2017年1月20日まで）

項 目	当 期	
	ベ ビ ー ファ ン ド	BNPパリバ・ブラジル株式 オープンマザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	－千円	1,041,022千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	－千円	457,703千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	－	2.27

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

## ■利害関係人との取引状況等（2016年7月21日から2017年1月20日まで）

当期中に利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入れ資産の明細（2017年1月20日現在）

償還日現在、親投資信託の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)
	口 数
BNPパリバ・ブラジル株式オープンマザーファンド	千口 808,097

(注) 単位未満は切り捨て。

## ■投資信託財産の構成

2017年1月20日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 394,094	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	394,094	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

## ■資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2017年1月20日)現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	394,094,626円
コール・ローン等	394,094,626
(B) 負 債	5,574,595
未払解約金	1,244,661
未払信託報酬	4,326,858
未払利息	3,076
(C) 純資産総額(A - B)	388,520,031
元 本	632,976,768
償還差損金	△244,456,737
(D) 受益権総口数	632,976,768口
1万口当たり償還価額(C/D)	6,137円98銭

(注1) 期首元本額 894,651,087円  
 期中追加設定元本額 35,569,859円  
 期中一部解約元本額 297,244,178円  
 1口当たり純資産額 0.6137円

(注2) 純資産総額が元本を下回っており、その差額は244,456,737円です。

## ■損益の状況

当期 自2016年7月21日 至2017年1月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 5,456円
支 払 利 息	△ 5,456
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	33,374,430
売 買 益	43,328,860
売 買 損	△ 9,954,430
(C) 信 託 報 酬 等	△ 4,326,858
(D) 当期損益金(A + B + C)	29,042,116
(E) 前期繰越損益金	△128,768,948
(F) 追加信託差損益金	△144,729,905
( 配 当 等 相 当 額 )	( 85,198,126)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△229,928,031)
償 還 差 損 金 ( D + E + F )	△244,456,737

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当期(2016年7月21日～2017年1月20日)における、信託財産の運用指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用は833,825円です。(当社計算値)

## ■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2008年8月15日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2017年1月20日		資産総額	394,094,626円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	5,574,595円
受益権口数	195,140,000口	632,976,768口	437,836,768口	純資産総額	388,520,031円
				受益権口数	632,976,768口
元本額	195,140,000円	632,976,768円	437,836,768円	1万口当たり償還金	6,137.98円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	331,715,077円	164,472,996円	4,958円	0円	0.0000%
第2期	450,462,161	383,215,315	8,507	0	0.0000
第3期	528,262,293	570,765,090	10,805	500	5.0000
第4期	1,093,829,242	1,002,205,717	9,162	0	0.0000
第5期	1,162,864,708	1,165,845,700	10,026	300	3.0000
第6期	1,288,886,561	1,146,013,524	8,892	0	0.0000
第7期	1,333,075,790	1,078,309,583	8,089	0	0.0000
第8期	1,406,932,247	977,837,017	6,950	0	0.0000
第9期	1,508,050,044	1,319,757,588	8,751	0	0.0000
第10期	1,145,432,841	857,246,969	7,484	0	0.0000
第11期	1,043,386,831	778,815,212	7,464	0	0.0000
第12期	944,196,137	824,773,711	8,735	0	0.0000
第13期	888,491,245	638,206,436	7,183	0	0.0000
第14期	1,022,507,248	661,584,687	6,470	0	0.0000
第15期	1,009,077,704	357,928,725	3,547	0	0.0000
第16期	894,651,087	506,519,026	5,662	0	0.0000

## 償還金のお知らせ

1万口当たり償還金 6,137円98銭(税引前)

# BNPパリバ・ブラジル株式オープンマザーファンド

## 運用報告書

### 償還

#### <第9期>

償還日 2017年1月19日

(計算期間 2016年7月21日～2017年1月19日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	<p>①当ファンドは、主として、ブラジルに本社を置く企業、もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式(ADR(米国預託証券)、GDR(グローバル預託証券)等を含みます。)等に投資を行い、中長期的に信託財産の成長を目指した運用を行います。</p> <p>②投資する株式の選定においては、経済状況などを考慮しながら業種別の企業動向等の見直しを行うと同時に、定量および定性的な個別企業の分析を行い、バリュエーション上株価が割安と判断され、かつ企業収益が堅調であると考えられる株式を選択します。</p> <p>③株式への組入れ比率は高位に保つことを基本とします。</p> <p>④外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。</p> <p>⑤資金動向、市況動向、その他の要因等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p> <p>⑥BNPパリバ アセットマネジメント ブラジル(BNP Paribas Asset Management Brasil LTDA.)に運用指図に関する権限を委託します。</p>	
主要運用対象	当ファンドは、主として、ブラジルに本社を置く企業、もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式(ADR(米国預託証券)、GDR(グローバル預託証券)等を含みます。)等を投資対象とします。	
組入制限	株式	投資割合には制限を設けません。
	外貨建資産	投資割合には制限を設けません。
	デリバティブ	ヘッジ目的に限定します。
	投資信託証券	信託財産の純資産総額の5%以下とします。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ボベスパ指数 (円換算ベース)		株式 組入比率	新株予約 権付社債 (転換社債) 組入比率	純資産 総額
	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	%		%	%	%	百万円
5期(2013年7月22日)	7,788	10.2	58.0	△ 1.9	97.6	—	828
6期(2014年7月22日)	9,287	19.2	71.9	24.0	97.1	0.4	812
7期(2015年7月21日)	6,982	△24.8	54.8	△23.8	95.2	0.7	649
8期(2016年7月20日)	6,208	△11.1	50.6	△ 7.7	95.0	0.7	501
(償還時)	(償還価額)						
9期(2017年1月19日)	6,794.82	9.5	62.4	23.3	—	—	385

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) ボベスパ指数(円換算ベース)は、参考指数として併記しており、ブルームバーグのデータをもとに、BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社が設定時を100として指数化しております。また、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を記載しております。なお、ボベスパ指数(円換算ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ボベスパ指数(円換算ベース)		株式 組入比率	新株予約 権付社債 (転換社債) 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首)	円	%		%	%	%
2016年 7月20日	6,208	—	50.6	—	95.0	0.7
7月末	6,019	△3.0	49.6	△ 2.1	95.8	0.7
8月末	6,279	1.1	51.0	0.7	94.6	0.8
9月末	6,104	△1.7	49.5	△ 2.3	94.7	0.8
10月末	6,939	11.8	57.6	13.7	93.5	0.7
11月末	6,685	7.7	55.3	9.1	96.3	0.9
12月末	6,830	10.0	59.0	16.5	—	—
(償還時)	(償還価額)					
2017年 1月19日	6,794.82	9.5	62.4	23.3	—	—

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) ボベスパ指数(円換算ベース)は、参考指数として併記しており、ブルームバーグのデータをもとに、BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社が設定時を100として指数化しております。また、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を記載しております。なお、ボベスパ指数(円換算ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

■当期の運用状況（2016年7月21日から2017年1月19日まで）



(注) ポベスパ指数(円換算ベース)は、設定時を100として指数化して表示しております。なお、参考情報として掲げたものであり、当ファンドのベンチマークではありません。

1. 基準価額の主な変動要因

2頁の「1. 基準価額の主な変動要因」をご覧ください。

2. 投資環境について

2～3頁の「2. 投資環境について」をご覧ください。

3. ポートフォリオについて

3頁の「3. ポートフォリオについて」をご覧ください。

■1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016/7/21～2017/1/19)		
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	20 (20)	0.315 (0.315)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均 受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	4 (4)	0.058 (0.058)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均 受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	119 (117)	1.835 (1.799)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及 び資金の送金・資産の移転等に要する費用 事務手数料 等
(そ の 他)	(2)	(0.035)	
合 計	143	2.208	

(注1) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。期中の平均基準価額は6,476円です。

## ■売買及び取引の状況（2016年7月21日から2017年1月19日まで）

## (1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 623 (14)	千米ドル 516 (-)	百株 1,808	千米ドル 1,429
	ブ ラ ジ ル	3,386 (1,213)	千ブラジルリアル 6,188 (274)	11,679 (807)	千ブラジルリアル 18,190 (168)

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## (2) 新株予約権付社債(転換社債)

		買 付		売 付	
		数 量	金 額	数 量	金 額
外 国	ブ ラ ジ ル	-	千ブラジルリアル -	1,260	千ブラジルリアル 112

(注1) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切り捨て。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2016年7月21日から2017年1月19日まで）

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,041,022千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	457,703千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	2.27

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

## ■利害関係人との取引状況等（2016年7月21日から2017年1月19日まで）

当期中に利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入れ資産の明細（2017年1月19日現在）

償還日現在、有価証券の組み入れはありません。

## 外国株式

銘柄	期首 (前期末) 株数	業種等
(アメリカ)	百株	
BRF-BRASIL FOODS SA-ADR	27	食品・飲料・タバコ
EMBRAER SA-ADR	11	資本財
PETROLEO BRASILEIRO SA ADR	37	エネルギー
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	185	エネルギー
ITAU UNIBANCO HOLDING SA-ADR	182	銀行
VALE SA-SP ADR	23	素材
VALE SA-SP PREF ADR	150	素材
BANCO BRADESCO-ADR	67	銀行
COSAN LTD-CLASS A SHARES	55	食品・飲料・タバコ
TELEFONICA BRASIL-ADR	43	電気通信サービス
AMBEV SA-ADR	387	食品・飲料・タバコ
小計	1,170	
	11	
(ブラジル)	百株	
BRF SA	117	食品・飲料・タバコ
VALE SA	153	素材
CIA PARANAENSE DE ENERGI-PFB	16	公益事業
VALE SA-PREF A	15	素材
TIM PARTICIPACOES SA	119	電気通信サービス
BANCO DO BRASIL SA	240	銀行
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	925	銀行
LOJAS AMERICANAS SA-PREF	76	小売
PETROBRAS-PETROLEO BRAS	57	エネルギー
PETROLEO BRAS-PR	332	エネルギー
KROTON EDUCACIONAL SA COMMON	200	消費者サービス
CCR SA	38	運輸
WEG SA	112	資本財
BANCO BRADESCO SA-PREF	357	銀行
SUZANO PAPEL E CELULOSE SA	167	素材
CPFL ENERGIA SA	48	公益事業
ITAU UNIBANCO HOLDING SA PREF	311	銀行
FIBRIA CELULOSE SA	43	素材

銘柄	期首 (前期末) 株数	業種等
(ブラジル)	百株	
ULTRAPAR PARTICIPACOES SA	36	エネルギー
COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO	82	食品・飲料・タバコ
EMBRAER SA	73	資本財
CIA ENERGETICA DE SP-PREF B	291	公益事業
TECNISA SA	716	耐久消費財・アパレル
JBS SA	143	食品・飲料・タバコ
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	110	公益事業
MARFRIG GLOBAL FOODS S.A.	421	食品・飲料・タバコ
MINERVA SA	445	食品・飲料・タバコ
ESTACIO PARTICIPACOES SA	22	消費者サービス
HYPERMARCAS SA	18	家庭用品・パーソナル用品
BM&F BOVESPA SA	60	各種金融
TELEFONICA BRASIL SA	20	電気通信サービス
CETIP SA-MERCADOS ORGANIZADO	157	各種金融
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA	29	運輸
CIELO SA	101	ソフトウェア・サービス
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	172	公益事業
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	245	保険
ALUPAR INVEST RTS16	23	公益事業
COSAN LOGIS RTS16	2	運輸
AMBEV SA	191	食品・飲料・タバコ
KLABIN SA-UNIT	159	素材
COSAN LOGISTICA SA	495	運輸
RUMO LOGISTICA OPERADORA MUL	453	運輸
AES TIETE ENERGIA SA	78	公益事業
小計	7,886	
	43	
合計	9,057	
	54	

(注) 株数の単位未満は切り捨て。

## ■投資信託財産の構成

2017年1月19日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	389,914	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	389,914	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

## ■資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2017年1月19日)現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	389,914,373円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	389,914,373
(B) 負 債	4,001,014
未 払 解 約 金	4,000,000
未 払 利 息	1,014
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	385,913,359
元 本	567,952,458
償 還 差 損 金	△182,039,099
(D) 受 益 権 総 口 数	567,952,458口
1万口当たり償還価額(C/D)	6,794円82銭

- (注1) 期首元本額 808,097,575円  
 期中追加設定元本額 8,534,851円  
 期中一部解約元本額 248,679,968円  
 1口当たり純資産額 0.6794円
- (注2) 期末における元本の内訳  
 BNPパリバ・ブラジル株式オープン 567,952,458円
- (注3) 貸借対照表上の純資産総額が元本を下回っており、その差額は182,039,099円です。

## ■損益の状況

当期 自2016年7月21日 至2017年1月19日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	5,190,758円
受 取 配 当 金	5,212,598
支 払 利 息	△ 21,840
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	46,830,327
売 買 益	82,041,870
売 買 損	△ 35,211,543
(C) そ の 他 費 用 等	△ 8,614,708
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	43,406,377
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△306,390,593
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 2,534,851
(G) 解 約 差 損 益 金	83,479,968
償 還 差 損 金 ( D + E + F + G )	△182,039,099

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。